



立志 鍛錬 協調

令和3年1月20日号

立三申

立川市立立川第三中学校  
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

Do what you can, with what you have, where you are!  
(あなたにできることをしなさい。今あるもので、今いる場所で。)

校長 今本 由美子

新しい年が始まり、今年は、昨年できなかった様々な活動をどんな形であれ実施していきたい、そう願っていた矢先、緊急事態宣言が発せられました。学校は、一斉臨時休業となることなく、無事3学期をスタートさせることができましたが、それでも、感染対策を講じてもお感染のリスクの高い活動（合唱や部活動など）は、しばらく見合わせる事になりました。1年生では、1月に予定されていたスキー移動教室を、感染拡大が収まることを期待し、2月に延期していましたが、依然として東京都の新規感染者数が高止まりしていることや、医療のひっ迫状況等から、中止との判断をせざるを得なくなりました。

2学期の終わりに、生徒の皆さんに、2021年の心構えとして、「Do what you can, with what you have, where you are! (「あなたにできることをしなさい。今あるもので、今いる場所で。」) という言葉を紹介しました。

2020年、私たちは、世の中の多くのことが止まった日々を経験しました。そして、新しい生活様式での再スタート。様々な工夫や、チャレンジをしながら、少しずつ活動の幅を広げてきました。2021年も、感染対策をしながらの生活は続きます。今回のように、進んでは戻り…かもしれません。でも、歩みを止めるわけにはいきません。今あるもので、今いる場所でできることを考え実践していく…。そんな気持ちで1日1日を過ごしていくことが大切だと思います。

新学期のスタートにあたり、学校では、感染予防と拡大防止のための行動について再度確認をしました。そして、一人一人が気を付け、お互いに声を掛け合って取り組んでいこうと話しました。保護者の皆さま、ご家庭でも、帰宅時に外からウイルスを持ち込まないことや、朝の健康観察を確実にし、少しでも不安な症状があれば、登校を控えることなど、ご協力をお願いいたします。地域の皆さま、今年も、これまでと変わることなく、生徒への温かいお声掛けをお願いいたします。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

- ・毎朝の健康観察
- ・マスク着用
- ・手洗い・手指消毒
- ・密の回避
- ・食事中はしゃべらない

徹底しよう!



始業式 プレゼンテーション資料より

# 学校評価アンケート

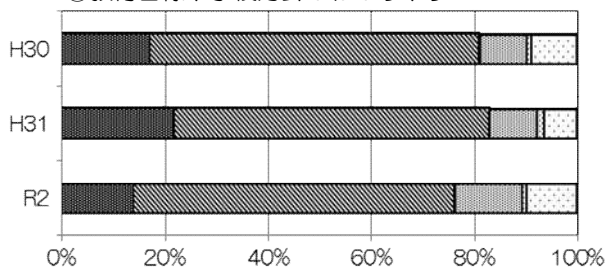
11月中旬に実施した今年度の「保護者アンケート」は、回収率が学校全体で約86%でした。保護者の皆様には、ご協力をいただきましてありがとうございました。

各項目の結果は以下のとおりです。学校運営等に関わる項目については、おおむね肯定的な評価をいただきました。この結果は、教育活動の改善に役立ててまいります。皆様の一層のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

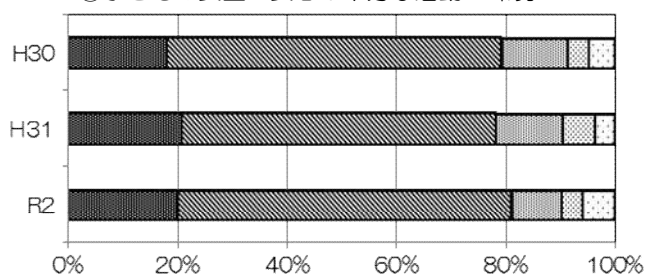
## 経年変化 (H30~H2)



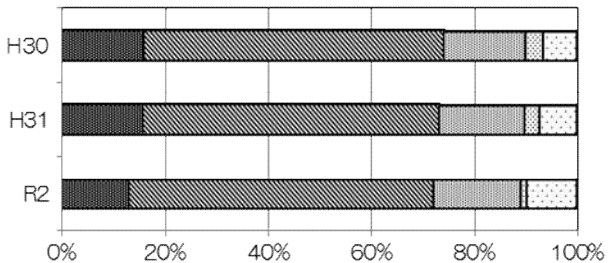
①教育目標や学校方針がわかりやすい



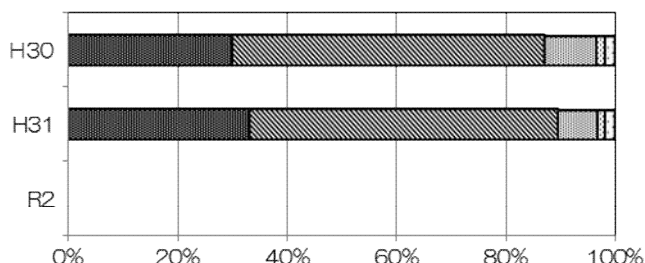
②子どもの安全・安心が十分な活動・環境



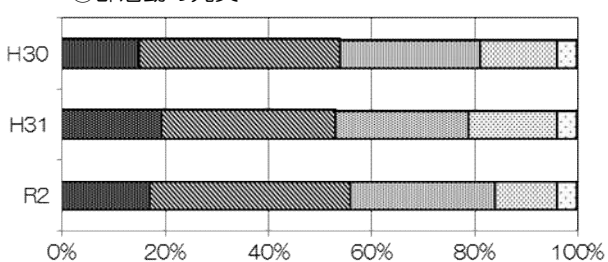
③学力や体力向上に積極的に取り組む



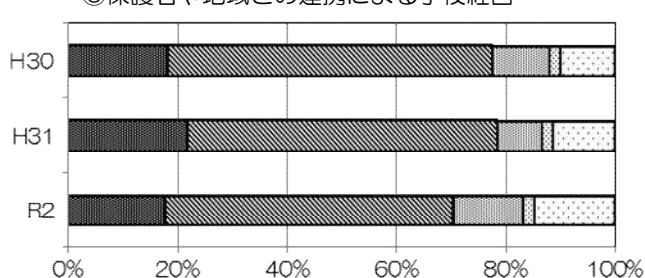
④学校行事の充実



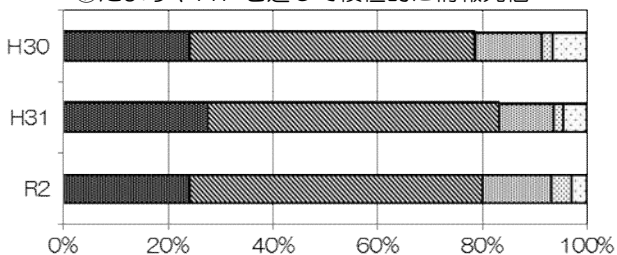
⑤部活動の充実



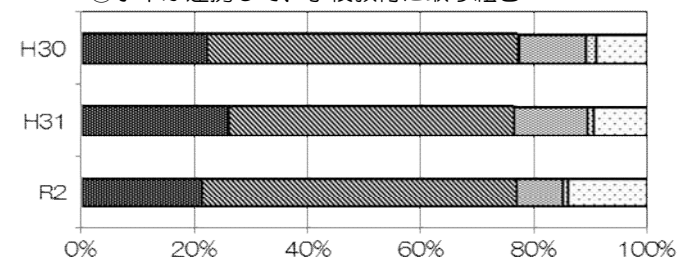
⑥保護者や地域との連携による学校経営



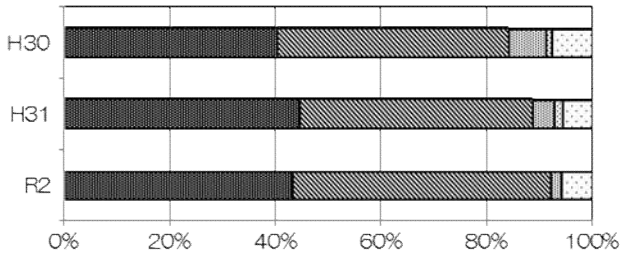
⑦たよりやHPを通して積極的に情報発信



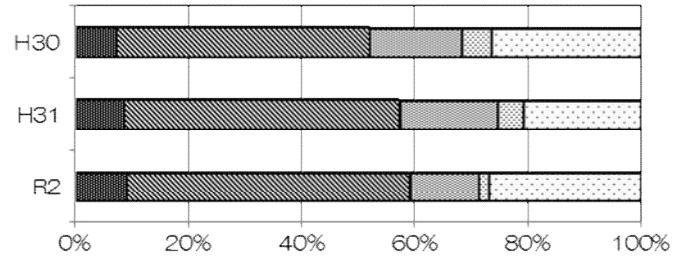
⑧小中が連携して、学校教育に取り組む



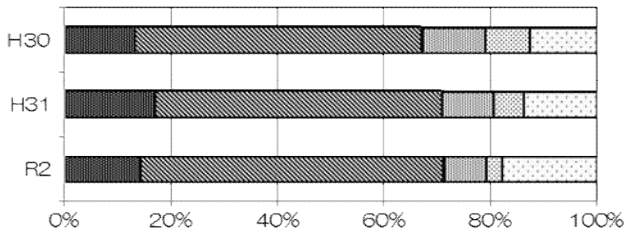
⑨小中連携は、教育充実に大切



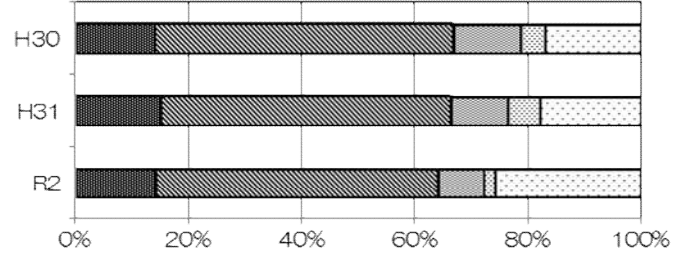
⑩わかりやすい授業



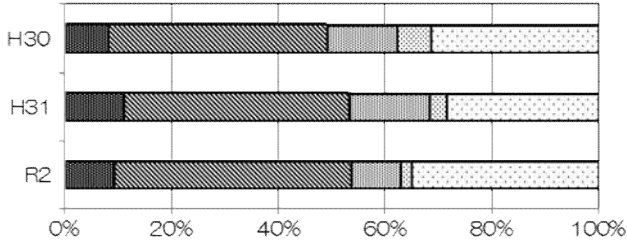
⑪子どもの人権を尊重した指導



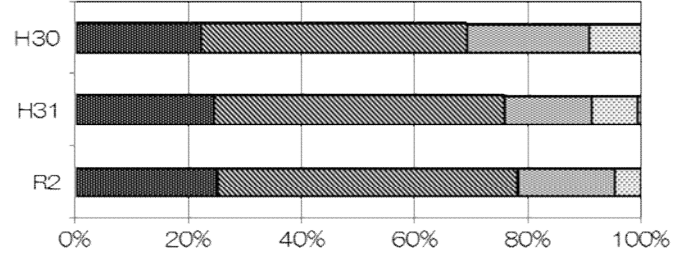
⑫いじめ暴力の根絶に組織的に取り組む



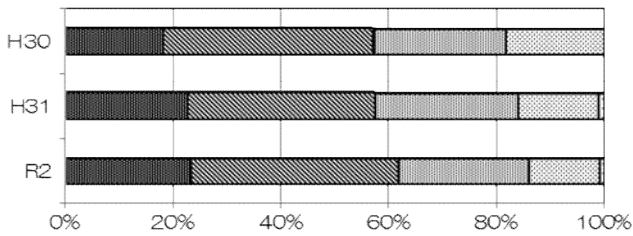
⑬授業改善に努力



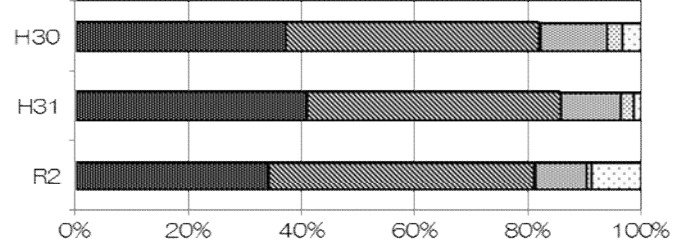
⑭毎日規則正しい生活を送っている



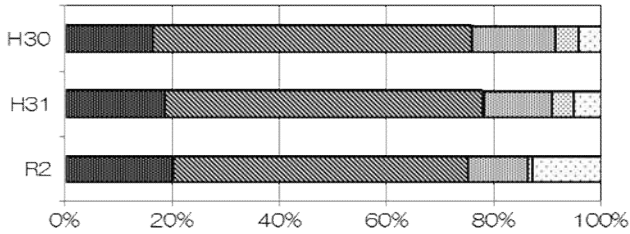
⑮毎日家庭学習を行っている



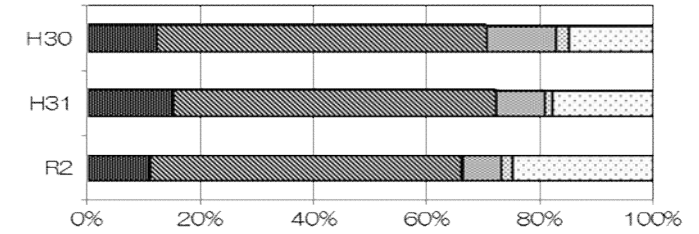
⑯生徒が明るい挨拶のできる学校である



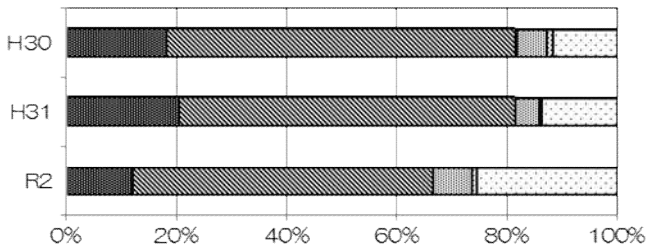
⑰学校の教室や施設的环境は清潔で安全



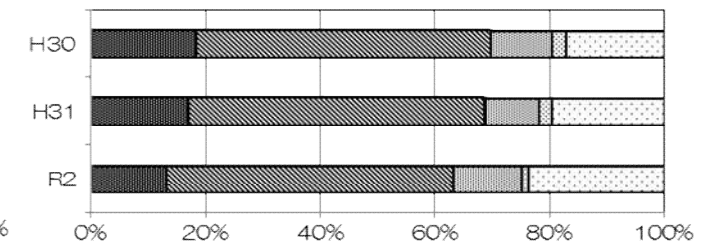
⑱道徳や人権に関する指導が充実

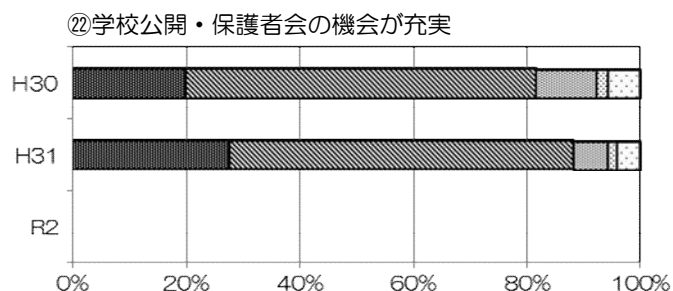
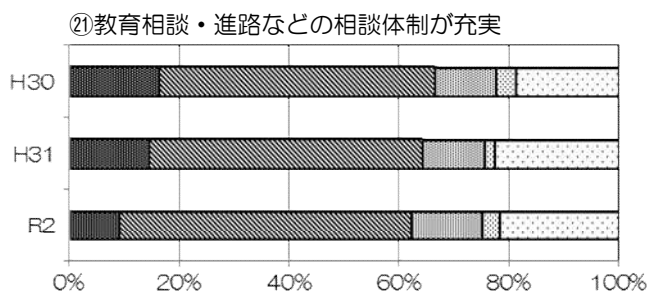


⑲防災や安全に関する指導の充実



⑳進路や職業選択に関する指導が充実





### 【アンケートの結果から】

今年度当初は、臨時休校だったことから学校評価アンケートの実施は、11月中旬実施の1回のみとしました。また、例年アンケート項目として設定している「④学校行事は充実している」と「②②学校公開や保護者会の機会が充実している」については、実施の機会がなかったり、少なかったことから項目から除外しました。

今年度は、感染症対策を取りながらの教育活動となり、予定していた通常どおりの活動とはなりませんでしたが、様々に試行錯誤して、Zoomを活用したオンライン生徒総会、テレビ放送を活用した朝礼や学年のあいさつ運動、教室での感染症対策を施した授業等の取組（ICT機器の活用を含む）、合唱コンクールのYouTube配信やパブリックビューイングなど、今までにはない新たな方法での取組を実施できました。生徒・保護者・教職員にとっては、十分に満足できるものではなかったかもしれませんが、今後の活動につながる貴重なものとなりました。

各項目の結果を見ると、多くの項目で肯定的な評価（そう思う、おおむねそう思う）が70%～80%程の評価をいただきました。しかし、50%～60%程の項目がいくつかあります。その中でも、「⑩わかりやすい授業を行っている」と「⑬授業改善に努めている」の2項目については、生徒の学力向上に直結することで、教員の大きな課題として、来年度からの新学習指導要領完全実施と合わせて、3学期からの教員研修のテーマとしてまいります。また、この2つの項目について、「わからない」という回答が多くありました。これについては、保護者の皆様が「わからない」ことを改善するために、学校公開などで実際に見ていただくことが第一ですが、それ以外でも学校の情報発信を工夫することも必要だと考えています。

今後も、学校評価（生徒・保護者アンケート）等を、よりよい学校づくりに活かしていきたいと考えております。皆様の一層のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。